

本事例の基礎データ

| | | | |
|----------------------|--|--------|---|
| カテゴリ | ICT 及び先端技術を活用した指導方法 | | |
| 学校種 | 小学校 | 事例提供者 | 杉並区立天沼小学校 |
| 学年 | 6年生 | 教科等 | 音楽科 |
| 単元名 | 「オリジナル曲をつくろう♪」 | | |
| 主な ICT 機器 | <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット(ロイロノート・YouTube) ・プロジェクタ及びデジタル教科書・電子黒板機能付きスクリーン ・iPad(Garage band) | | |
| 授業の概要 | <p>言葉のもつ抑揚やリズムの特徴を生かしてオリジナル曲として完成させる。合唱奏したものに、Garage Band でアレンジを加える中で、互いに学び合い、よさに気づき、認め合いながら協働的な学びを進める。展示会の BGM に相応しい編曲を全員で仕上げていく。</p> | | |
| 「情報活用能力 #東京モデル」の位置付け | 情報活用 | STEP 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・相手や目標に応じて表現できる ・相手や目的に応じて適切に情報の発信・交信ができる ・情報活用を振り返り、効果を見いだせる |

本事例における教育の情報化について

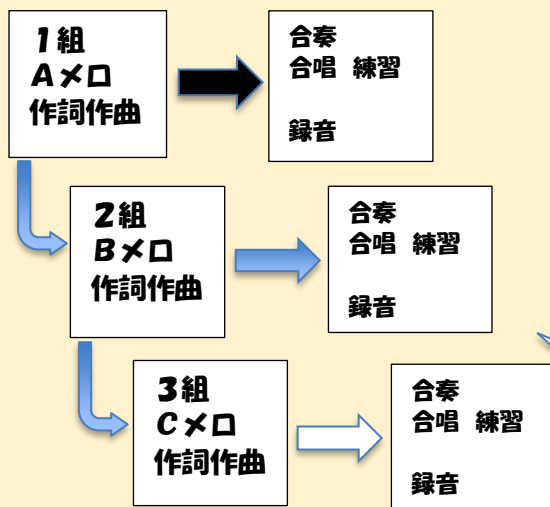
| | |
|---------|--|
| 【ポイント1】 | <p>ロイロノートでの共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが出し合った様々な言葉や、編曲をロイロノートで共有し、一つの曲に仕上げ、振り返りをしていく。 ・アンケート機能を用いて意見を集約する。 |
| 【ポイント2】 | <p>協働的な学びを育む「グループ別学習」と「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合唱担当、合奏担当、技能操作担当に分かれて協働的に音楽づくりをし、できあがったものを統合する。 ・3クラスで一つの曲を仕上げていく。 |
| 【ポイント3】 | <p>Garage Band(iPad)の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編曲が自由自在にできる。 ・デジタル機器を扱うことで、様々な楽器の音色に触れられ、曲作りを高め合う。 |

本単元（題材）における指導の流れ

| 時間 | ●主な学習活動 ・児童の活動 | ○支援・留意点 ☆評価 |
|----------------------------|--|--|
| 第一 次 1 〜 4 | <p>●曲の構成を三部に分け、3学級で分担し各部位を創り一つの曲を仕上げる。</p> <p style="text-align: center;">～ 作 詞 ・ 作 曲 ～</p> <p>●【 歌詞づくり 】</p> <p>A…1組「導入」 B…2組「ブリッジ」 C…3組「サビ」</p> <p>・思いを伝え合い、歌詞を考える。</p> <p>●【 伴奏づくり 】</p> <p>・既習事項のコード(和音)を引用して伴奏形を選ぶ。</p> <p>●【 旋律づくり 】</p> <p>・選んだ和音の音を使って旋律をつくる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>1組 A×□ 作詞作曲</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>2組 B×□ 作詞作曲</p> </div> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>3組 C×□ 作詞作曲</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 20px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>各クラス時間差で作詞作曲に取り組む。</p> </div> | <p>○各学級の役割</p> <p style="padding-left: 20px;">導入…はじめ(成長) ブリッジ…中(思い出) サビ…終わり(夢、未来、希望)</p> <p>【ポイント1】ロイロノートの活用</p> <p>☆ロイロノートに思いを言語化したものを出し合い、様々な言葉を並べ変えながら歌詞にしている。</p> <p>○電子黒板機能付きスクリーンで、全員で大画面を見ながら交流・発表させる。</p> <p>☆曲の構成を理解して、それぞれの役割の中で現在の小学校生活に対する思いを伝え合っている。</p> <p>【ポイント2】</p> <p>協働的な学びを育む「グループ学習」</p> <p>«和音の音で旋律づくり»</p> <p>○既習事項『I度、IV度、V度、V度の7』の和音の組み合わせを、好きな雰囲気曲から選択、伴奏形を決定させる。</p> <p>☆歌詞と音楽の関わりを味わいながら、言葉のもつ抑揚、イントネーションやリズムを生かしている。</p> <p>☆一番伝えたい内容で音を伸ばそうとしたり、音程を高めようとしたりしている。</p> <p>☆みんなで歌いやすい旋律づくりを工夫している。</p> |

～ 練習・録音～

- 三つの担当に分かれて練習をする。
 - ・ 合唱担当（主旋律、副旋律、輪唱）
 - ・ 合奏担当
 - ・ 技能担当（Garage band の操作）
- 録音をする。
 - ・ 合唱担当と合奏担当が演奏し、操作担当が録音する。



【ポイント2】

協働的な学びを育む「グループ学習」

- 三つの担当に分け、協力して作業させる。
 - ・ 合唱担当…主旋律・副旋律・輪唱の工夫をさせる。
 - ・ 合奏担当…曲の完成形が、より豊かな響きになるように工夫させる。
 - ・ 技能担当…Garage band で合唱、合奏の録音を担当し、全員が編曲するために先行して操作方法を学習させる。
展覧会のBGMとして相応しい曲想を工夫するための練習をする。
全員が Garage band での編曲をしやすいように準備・環境設定をする。

○ 第三次に向けて、編曲するグループ分けをしておく。（iPad 8台）

☆ 美しい発声で歌詞を聴き手に伝えやすいように、思いや意図をもって合唱している。

☆ 互いの音をよく聴き合いながら合奏している。

A×□⇒B×□⇒C×□の順番に出来上がるように、活動時間をずらしながら学習に取り組む。

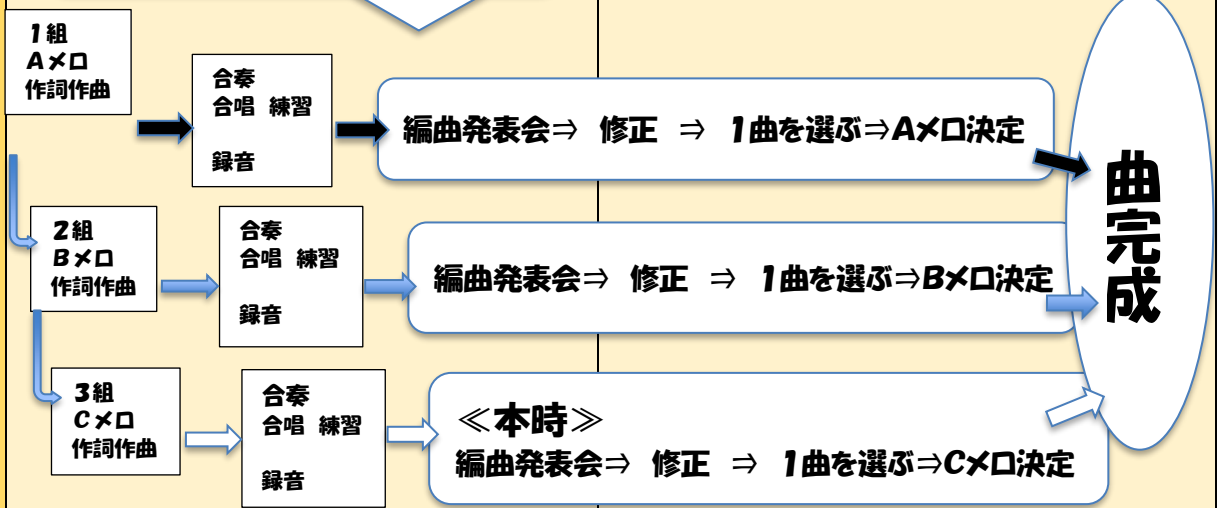
～ 編 曲 ～

- 録音した曲を、展示会のBGMに相応しい曲想に編曲する。
 - ・グループごとに、Garage band を使って編曲をする。
- 編曲発表会をする。
 - ・編曲した曲を聴く。
 - ・他グループのアピールポイントや発想などをヒントに編曲の修正を行う。
 - ・再度、修正を行った編曲を聴く。
 - ・曲想に相応しい一曲を選ぶ。
- 完成版の曲を繋げて全て聴き、振り返りをする。
 - ・ロイロノートに振り返りを入力し、提出する。

第三次が、今回初めての試み。
Garage band を使って編曲を行う。
意見を出し合い、デジタル音源を使って試行錯誤し、より豊かな響きの曲を仕上げしていく。

【ポイント3】 Garage band の活用

- 2組にはAを、3組にはA,Bを聴かせる。
- iPad の基本操作を指導し、Garage band を活用して編曲をさせる。
- 展示会の BGM 曲に相応しい思いや意図をもって工夫して編曲できるように支援する。
- 8グループの編曲の良さを感じ取らせる。
- 再度、編曲に修正を加えるように指示する。
- 修正版の良さを感じ取らせる。
- 完成版を繋げて聴けるよう準備をする。
- 互いの工夫した音を聴き合い、味わうようにさせる。
- ☆ 思いや意図をもって、工夫して編曲しようとしている。
- ☆ 編曲を聴き合い、味わうことで、曲の良さに気づき、文章で伝え合おうとしている。
- ☆ ロイロノートを使い、共有しながら振り返りを行っている。



本時の流れ (9/10)

| 段階 | ●主な学習活動・児童の活動 | ○支援・留意点 ☆評価 |
|-----------|---|--|
| 導入 10分 | <ul style="list-style-type: none"> ●編曲発表会（コンテスト）をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・アピールポイントを発表する。 ・Garage band で編曲した曲を発表する。 ・8グループの編曲を聴く。（10分） | <p>【ポイント3】 Garage band の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アピールポイントを短い言葉で伝えた上で曲を聴くように伝え、互いの違いについて気付けるようにする。 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p>互いの編曲の良さを味わい、展示会のBGMにふさわしい曲を選ぼう。</p> </div> |
| 展開 30分 | <ul style="list-style-type: none"> ●再度、編曲の修正作業を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・他グループの工夫や発想を受け、それをヒントに各グループで修正作業を行う。（10分） ●最終発表会（コンテスト）をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・修正した8パターンを聴き合い、曲想到に相応しい一曲を選ぶ。 ・選んだ理由をアンケート機能に入力する。（20分） | <ul style="list-style-type: none"> ○他のグループのアイデアや良さをヒントに、Garage band で編曲させる。 <p>【ポイント1】 ロイロノートの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ロイロノートのアンケート機能を使い、曲想到に相応しい一曲を選ばせる。 <p>☆事前に見せた展示会の共同作品「光のときめき Show」のサンプル映像を参考に、その曲想到にふさわしい編曲を選んでいる【思考・判断・表現力等】</p> |
| まとめ 5分 | <ul style="list-style-type: none"> ●選ばれた一曲を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・選ばれた一曲を共有する。 ・その曲を聴き、振り返る。（5分） | <p>【ポイント1】 ロイロノートの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ロイロノートのテキストから数人の分を選び、振り返りをさせる。 <p>☆みんなの思いや意図、工夫などに共感し、感じ取っている。</p> <p>【思考・判断・表現力等】</p> |

授業の実際

【ポイント1】ロイロノートでの共有



- ロイロノートを活用して作詞作曲をしている。ことばのもつリズムや抑揚を生かして歌詞作りをし、好きな曲を出し合って、伴奏形を決定し、和音の音で旋律作りをしている。

【ポイント2】協働的な学びを育む「グループ別学習」と「統合」



- グループ内で役割分担(合唱担当、合奏担当、技能担当)をして、力を合わせながら作曲をしていた。また、3クラスで A メロ、B メロ、サビを分担して学年で一つの楽曲に仕上げる見通しをもたせたことは、子供たちの意欲につながった。

【ポイント3】Garage Band(iPad)の活用



- Garageband を使った編曲は自由度が高く、子供たちが積極的にアイデアを出し合って曲をアレンジすることができた。グループによっては、実際に楽器を演奏して出した音をタブレットに録音して楽曲に加えるなどの工夫も見られた。

今後に向けて

●デジタル機器を駆使できるようにするために

今後、さらにデジタルが進歩していくことが予測される。将来デジタルを活躍して生きていく子供たちが、新たな ICT 機器やアプリケーションを使いこなすことができるよう、必要な情報活用能力を身に付けるための授業を積極的に提案していく。